

平成 28 年度

事務事業評価シート

(中央公民館)

(図書館)

(歴史民俗資料館)

総合評価ランク

A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている
B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い
D	成果がほとんど上がっておらず、抜本的な見直しが必要

野辺地町教育委員会

目 次

1 一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	
（ 1 ） みんなの教室（中央公民館）	1
（ 2 ） 野辺地町文化祭（中央公民館）	2
（ 3 ） 成人式（中央公民館）	3
（ 4 ） 家読を通じたふるさと創造事業（図書館） 【削除】 （地域住民生活等緊急支援のための交付金）	4
（ 5 ） 各世代に対応した図書館事業の実施（図書館）	5
（ 6 ） 各種広報活動の充実（図書館）	6
2 次世代を担う青少年の育成	
（ 1 ） 文化少年団活動（中央公民館）	7
（ 2 ） 子ども司書養成講座（図書館） 【削除】	8
（ 3 ） 子どもの読書活動の充実（図書館）	9
3 地域を支える人材の育成	
（ 1 ） 図書館サークル・おはなしボランティアの育成（図書館）	10
4 学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	
（ 1 ） ピコロ・ぴよぴよクラブ（中央公民館）	11
（ 2 ） 親子ふれあい読書の奨励（図書館）	12
（ 3 ） 学校等と連携協力した読書活動の推進（図書館）	13
5 社会教育推進のための基盤整備	
（ 1 ） 中央公民館運営審議会（中央公民館）	14
（ 2 ） 図書館協議会（図書館） 【削除】	15
（ 3 ） 図書館施設の整備（図書館）（※平成28年度から評価対象とした）	16
6 文化財の保護・保存（歴史民俗資料館）	
（ 1 ） 文化財保護審議会の開催	17
（ 2 ） 県史跡「藩境塚」「野辺地戦争死者の墓所」ほか管理	18
（ 3 ） 国登録有形文化財「旧野村家住宅離れ」（行在所）の 公開と維持管理	19
（ 4 ） 文化財の指定推進	20
（ 5 ） 重要文化財「赤漆塗木鉢」の修理	21
7 郷土の歴史・文化・芸術の保存及び継承（歴史民俗資料館）	
（ 1 ） 民俗芸能の保存と継承	22
8 資料館施設の整備充実（歴史民俗資料館）	
（ 1 ） 特別展・各種講習会等の普及事業の開催	23
（ 2 ） 資料のデータベース作成	24

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	中央公民館
事務事業名	みんなの教室	担当者名	五十嵐 勝弘

事業の目的・内容	町民の学習意欲に応えるため、魅力ある教室を開設し町民のふれあいと趣味の高揚を図るとともに生涯学習の一環として実施する。			
	収入 1,389,673円 繰越158,713円 受講料1,045,000円			
	支出 1,230,960円 講師謝金1,140,000円 人件費50,000円 事務費40,960円			
事業の対象	一般			
事業費	年度	平成27年度決算	平成28年度決算	平成29年度予算
	金額	1,315千円	1,230千円	1,346千円

事業の実績・成果等(数値)	平成28年5月～10月			
	15教室・サークルは、通年活動			
	中央公民館 (陶芸は、愛宕コミュニティーセンター・盆栽は、受講者宅)			
	35講座(15教室・20サークル) 受講者数 476名 開催回数 605回			
	開講式 4月15日(木) 閉講式 11月2日(水)			
	1、フォークダンス(昼) 2、フォークダンス(夜) 3、ハワイアンフラ(昼1・2) 4、着付け 5、絵画 6、パッチワーク			
	7、フラワーアレンジメント 8、洋裁 9、コーラス 10、ヨガ(昼) 11、ヨガ(夜) 12、3B体操 13、ちぎり絵・木目込み			
	14、籐手芸(昼) 15、レクリエーションダンス 16、陶芸 17、料理 18、ひしごし 19、和裁 20、3B体操*			
	21、短歌 22、版画 23、茶道24、盆栽 25、籐手芸(夜) 26、川柳 27、囲碁・将棋 28、大正琴(初) 29、琴 30、エアロビ・ヨガ			
	31、大正琴(中) 32、尺八 33、社交ダンス34、太極拳 35、俳句			

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：事故もなく、無事楽しく学んだ。28年度は新サークルが加わる。 課題：高齢化により参加者が減少傾向にあるが、新たに夜の講座が増えている。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
	A	A	A	A	A	A	A

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

テーマを決めてコンテストをやったらどうか。
例えば「サラリーマン川柳」みたいな。
コミュニケーションが図られる教室が充実している。

評価委員意見(平成28年度)

各委員の評価付けのみ。評価意見は主に前年度と同じ

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	中央公民館
事務事業名	野辺地町文化祭	担当者名	五十嵐 勝弘

事業の目的・内容	文化祭実行委員会を組織して開催し、芸能部門と展示部門で、日頃の練習成果や学習作品など発表。			
	事業の対象 文化振興協議会・みんなの教室・一般			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	50 千円	50 千円	50 千円

事業の実績・成果等 (数値)	芸能の部・・・舞踊の集い・伝統芸能と音楽の集い 平成28年10月22日（土）～23日（日） 来場者数 538名			
	展示の部・・・絵画、書道、陶芸、工芸、文芸、手芸、写真等 平成28年10月28日（金）～10月30日（日）3日間 来場者数 1,134名			

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	成果：年間を通して活動した成果を発表する場である。長年継続している団体も多く高年齢が進んでいるが意欲は若い人には負けないパワーがある。 課題：開催周知の方法を見直し、多くの町民に参加してもらえるようにする。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

職員一人でたいへん苦勞している。
ただ、この文化祭の準備のときから公民館の利用が出来なくなるのが残念。

評価委員意見(平成28年度)

担当職員を増やして欲しい、一人ではたいへんだ。
みんなの教室の成果の発表の場で、励みになっている。
野辺地町で文化祭をやっていること自体、すばらしい。
芸能舞台発表の実施日と食・屋台の実施日を同じにすれば、もっと盛り上がるのではないか。

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	中央公民館
事務事業名	成人式	担当者名	五十嵐 勝弘

事業の目的・内容	平成28年度中に20歳に達する、新成人の門出を祝うため、成人式を開催する。 収入 358,800円 成人者より負担金(1,000円)を徴収し、写真代・送料に充てる 支出 221,590円 記念品 53,120円(在庫有り包装し直し使用) 写真代・送料等 87,670円 印刷費 64,800円 郵便 16,000円			
事業の対象	平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれの成人			
事業費	年度金額	平成27年度決算 224千円	平成28年度決算 221千円	平成29年度予算 478千円

事業の実績・成果等(数値)	1、ビデオ上映(野辺地中学校時代) 2、町民憲章朗読(成人者2名)本文は、成人者全員で読み上げる。 3、式典・式辞 野辺地町長 ・祝辞 野辺地町議会議員 ・はたちの提言(成人者3名) ・自己紹介(成人者全員) ・記念品贈呈 ・誓いの言葉(成人者1名) 4、記念写真撮影 主催者来賓等出席者 138人			
---------------	--	--	--	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：大人になったことを自覚する日となり、町民皆で祝い励ます式典である。 課題：成人者の代表(はたちの提言・誓いの言葉)の人選に毎年苦労している。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
	B	B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

<p>1,000円負担して写真代・送料に充てていると言うが、予算で対応できないものか。</p> <p>野辺地町の特色ある成人式として工夫してほしい。</p>
--

評価委員意見(平成28年度)

<p>各委員の評価付けのみ。評価意見は主に前年度と同じ</p>

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	図書館
事務事業名	家読を通じたふるさと創造事業	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金（地方創生先行型）を活用。家読による親子の絆を深め、子どもたちの地域への帰属意識を高めるため、家読推進員を雇用し、ブックスタート事業の拡充及び家読啓発事業を実施。また、子ども達の家族を大切にするとともに、親から子へと子ども達がふるさと野辺地町の歴史・文化に触れ合う機会を創出する。			
	事業の対象 町民（乳幼児とその保護者、小学新1年生とその家族）			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	3,301 千円	千円	千円

事業の実績・成果等（数値）	<input type="checkbox"/> 家読推進支援員2名配置（4月～3月まで雇用） <input type="checkbox"/> ブックスタート、ブックスタート拡充事業 18回実施、親子139組（278名） <input type="checkbox"/> 「図書館利用案内」 1,000部発行 <input type="checkbox"/> ブックガイド「赤ちゃんの絵本0・1歳」 600部発行 <input type="checkbox"/> 「のへじふるさとカルタ」 500セット増刷 <input type="checkbox"/> 「ふれあいい教育フェスティバル」チラシ 6,000部印刷 <input type="checkbox"/> 家読コンクール入賞作品しおり（3種類×500枚） 1,500枚発行
---------------	---

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト削減しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）	<input type="checkbox"/> 達成できている		
	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	

自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
------	----------	-------------------------

評価説明及び考察、課題	園児がいる家庭における家読実施率は68%と目標値の60%を達成したか、小学生がいる家庭での家読実施率が40%であったため町全体としては50%となった。小学校からの家読への働きかけはあるものの、園児と違い読み聞かせをしなくても一人で読書できるため家読を実施しにくく、家庭においての共有時間の確保することの難しさ、ゲームなど子どもを取り巻く環境的要因、保護者自身の苦手意識と敬遠傾向が原因と考えられる。今後も家庭に対する働きかけを工夫したり見直すとともに、園や学校、各関係機関等と連携を図る。
-------------	--

事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了
--------	---

事務評価委員の評価

総合評価	—	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
		—	—	—	—	—	B

評価委員意見（参考：平成27年度の評価意見）

<p>視聴覚室の利用について、もっと広く利用してほしい。</p>

評価委員意見（平成28年度）

<p>平成28年度から削除 評価なし</p>

【削除】

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	図書館
事務事業名	各世代に対応した図書館事業の実施	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	生涯学習施設の拠点として、0歳から高齢者までを対象とした各種事業を実施し、趣味や学習の場を提供するとともに、読書の推進と文化の振興を目的に実施する。			
	事業の対象 町民（乳幼児、小・中学生、一般）			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	21 千円	42 千円	32 千円

事業の実績・成果等 (数値)	【乳幼児】 ヨチヨチおはなし会（11回・親子83組延べ168名）
	【小・中学生】 第56回読書マラソン（1回・114名）、おはなし工房（10回・69名）、 子ども映画会（3回・74名）、第8回のへじふるさとカルタ大会（1回・22名）、 読書d e スタンプラリー（2回・139名）、読み聞かせ講習会（1回・6名）、 本の展示（12回）
	【放課後児童クラブ】 出前おはなし会 i n 児童館 1回（47名）
	【一般】 文学散歩（1回・16名）、エプロンシアター講習会（1回・7名）、 大人のための工作会（1回・7名）

事業の 評価 (自己 評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	【成果】 文学散歩では、「羽仁もと子」「安藤昌益」を取上げ、参加者から好評であった。エ各講習会に子ども司書も参加しており、良い刺激になった。		
	【課題】 大人を対象とした工作会を、今後、隔月で実施するか参加者の動向を見ながら進めていく。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する		
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
		B	B	B	B	B	—

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

評価委員意見(平成28年度)

従来からの事業名の付け替えした。
PR、宣伝方法に工夫をして欲しい。

事務事業評価シート

施策名	一人一人の主体的な学習と社会参加の推進	担当課名	図書館
事務事業名	各種広報活動の充実	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	各世代に対応した細やかな広報活動を行い、図書館事業や読書活動を推進する。		
事業の対象	町民（乳幼児の保護者、小学生、中学生、一般）		
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
	金額	111 千円	77 千円
		平成 29 年度予算	60 千円

事業の実績・成果等 (数値)	○世代別図書館だよりの発行。		
	<ul style="list-style-type: none"> ・「ほんわか」乳幼児の保護者版図書館だより 1回・360部 ・「わくわく」わんぱく図書館だより（小学生） 4回・各590部 ・「ティーンズ」図書館通信（中学生） 2回・各330部 ・図書館だより（一般） 1回・5,600部 		
	○ホームページ及びツイッターによる迅速な情報提供。		
	HPアクセス数：222,284件、ツイッター数：1,391ツイート（H29.4.1日現在）		
	【支出】		
	消耗品 18,520円	レンタルサーバー使用料 9,871円	
	インターネット利用料 23,112円	Wi-Fi設置提供料 16,524円	
	ワクチンソフト使用料 4,860円	フィルタリングソフト使用料 3,703円	

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い	
評価説明及び 考察、課題	【補足】 町の広報のほか、HPや各種たよりで行事案内等の周知を図っている。		
	【課題】 各種たよりの作成時期が重なるため、十分な時間をかけることが難しい。		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	<input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
		B	B	C	B	B	B

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

フェイスブックのほう主流となっているので、フェイスブックへ転換したらどうか。

評価委員意見(平成28年度)

PR、宣伝方法に工夫をして欲しい。
ホームページやフェイスブックのスキルを持ったスタッフをパートで雇ったり、ボランティアのスタッフを募ったりして、専門に宣伝活動をしてはどうか。今は、担当職員が多くの事業を抱えながら、ホームページの管理もやっている。

事務事業評価シート

施策名	次世代を担う青少年の育成	担当課名	中央公民館
事務事業名	文化少年団活動	担当者名	五十嵐 勝弘

事業の目的・内容	学校教育活動以外において、青少年に文化活動を図り、青少年の健全育成を図る。 収入 180,804円 繰越金 927円 補助金 50,000円 入団金・材料費 99,000円 雑入 877円 支出 179,300円 各講座活動費 125,000円 解団式・クリスマス会 51,180円 事業費(葉書代) 3,120円			
事業の対象	小学生及び中学生			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	168 千円	179 千円	194 千円

事業の実績・成果等(数値)	文化少年団本部長 教育長 浅利 能之 団員募集 5月9日(各小学校へ案内配布) 結団式 平成28年6月4日(土) 本部長挨拶 指導者紹介 団員自己紹介 誓いの言葉 講座(6講座) 将棋 茶道 料理 陶芸 版画 郷土カルタと百人一首 指導員 16人 会員数 60名(延べ84名) 解団式・クリスマス会 平成28年12月10日(土) 修了証授与 本部長あいさつ 団員代表お礼の言葉 ビンゴゲーム お茶会 プレゼント 昼食会 解散			
---------------	--	--	--	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：子どもたちは、楽しく受講した。指導員も、熱心だ。 課題：指導者の高齢化により、今後の指導者不足が懸念される。茶道は人気で定員満了だが将棋や陶芸も人数が増えつつある。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
	A	B	B	B	B	B	

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

今後も継続して充実してほしい。 茶道が人気があると聞いている。 希望者みんなが参加できるよう工夫してほしい。
--

評価委員意見(平成28年度)

今後も継続して充実してほしい。

事務事業評価シート

施策名	次世代を担う青少年の育成	担当課名	図書館		
事務事業名	子ども司書養成講座	担当者名	吉田真希子		
事業の目的・内容	○ 子どもの読書推進リーダーを育成するために実施。 「めざせ！ライブラリアン 子ども司書養成講座」において図書館の役割、司書業務、読み聞かせ、ポップ作成などについて学ぶ。				
事業の対象	小学校高学年、中学生				
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	
	金額	5 千円	千円	千円	
事業の実績・成果等(数値)	○子ども司書養成講座/回数：8回 人数79名 内容：「開講式」「図書館ってどんなところ」「司書の仕事を知ろう！」 「青森県立図書館見学」「絵本の読み聞かせチャレンジ!」「カウンター体験」「本の分類」「製本」ほか ○第4期子ども司書実践活動 2回(2人) 【支出】 消耗品 10,000円 講師謝金 5,000円				
事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない		
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない		
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない		
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)					
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない			
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている			
評価説明及び考察、課題	<ul style="list-style-type: none"> ・参加学年を小学4年生に引き下げたところ、内容が難しかったようである。 ・課題として、子ども司書として認定を受けた児童生徒の活躍できる場を提供しにくい。行事での活用や子ども司書が主体となって活躍できる場の提供をはじめ、今後は、学校と連携し子ども司書が活躍できる方法を探る。 				
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了				

事務評価委員の評価

総合評価	—	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
		—	—	—	—	—	B

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

学校で活躍する場を探っていければと思う。小さい頃から本に親しむ機会や環境をつくってほしい。本好きの子どもにするためには保護者の意識改革も必要。
 図書館で一日館長とかやっても良いと思う。

評価委員意見(平成28年度)

平成28年度休止
 評価なし

【削除】

事務事業評価シート

施策名	次世代を担う青少年の育成	担当課名	図書館
事務事業名	子どもの読書活動の充実	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	行事への参加を通し、読書推進と図書館利用の促進を図る。			
事業の対象	子ども（乳幼児、小学生、中・高校生）			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	42 千円	37 千円	37 千円

事業の実績・成果等（数値）	<p>【子どもを対象とした行事】（再掲）</p> <p>ヨチヨチおはなし会 11回（親子83組延べ168名）、おはなし工房 10回（69名）、子ども映画会 3回（74名）、ドキドキおはなし会 2回（28名）、第56回読書マラソン 1回（114名）、読書d eスタンプラリー 2回（135名）、出前おはなし会 3回（135名）、第8回のへじふるさとカルタ大会 1回（22名）、</p> <p>○出前おはなし会 i n 児童館 1回（47名）[再掲]</p> <p>○野辺地ロータリークラブ主催読書感想文コンクール（後援） 応募点数206点</p> <p>○わんぱく図書館だより「わくわく」、図書館通信「ティーンズ」発行（再掲）</p>
---------------	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト削減しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い	
評価説明及び考察、課題	<p>【考察】</p> <p>参加者が増えた行事や、毎回楽しみに参加してくれてる子どももいる。</p> <p>【課題】</p> <p>保護者等の理解を図り行事への参加を促し、読書推進に努めていく。</p>		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
		B	B	B	B	B	B

評価委員意見（参考：平成27年度の評価意見）

PR、宣伝に工夫を。

評価委員意見（平成28年度）

PRについて、他のグループ・団体と協力して参加者を増やしてはどうか。各団体の代表者が集まる会議があれば良いのだが。グループ間連携。

事務事業評価シート

施策名	地域を支える人材の育成	担当課名	図書館
事務事業名	図書館サークル・おはなしボランティアの育成	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	読書の楽しさ素晴らしさを伝えるおはなしボランティアやサークルを育成し、図書館との協働による読書の推進を図る。			
事業の対象	町民			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	5 千円	10 千円	5 千円

事業の実績・成果等 (数値)	<p>○子どもの読書に係る図書館サークル2団体が図書館行事や学校での読み聞かせを活動をしている。</p> <p>朗読の会「秋桜」は、平成25年度に「子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰」を受けている。同会及びお話しサークル「虹色の会」が「平成19年度に野辺地町文化賞」を受賞している。</p> <p>○平成28年10月に野辺地町子ども司書認定者を対象とする「子ども司書クラブ」を発足させ、子どもによる子どもたちへの読書活動の推進をおこなっている。</p> <p>○朗読の会「秋桜」 47回(延べ79名)、お話しサークル「虹色の会」 41回(延べ164名)、子ども司書クラブ 10回(延べ33名)</p>			
-------------------	---	--	--	--

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	<p>【考察】 「子ども司書クラブ」では、子どもたちによる子どもへの「おはなし会」など読書活動の推進や館内の環境整備を図書館員と一緒に、読書推進に努めている。子ども司書も楽しみながら意欲的に参加し活動している。</p> <p>【課題】 各サークル会員の平均年齢が高くなってきている。男性の読み手の育成。</p>		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
		A	A	B	B	B	A

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

<p>男性が入会しやすいように工夫してほしい。</p>

評価委員意見(平成28年度)

<p>男性の読み手の育成ができれば、事業の幅が広がるのだが。</p>

事務事業評価シート

施策名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	中央公民館
事務事業名	ピコロ・ぴよぴよクラブ	担当者名	五十嵐 勝弘

事業の目的・内容	子育てに関する情報交換や学習の場を提供し、親子の交流を図る。 収入：78,959円 入会金 3,000円×12組 入会金 2,000円×3組 繰越金 6,097円 補助金 30,000円 雑入 862円 支出：78,769円 活動費 28,442円 謝礼 3,000円 クリスマス会 47,327円			
事業の対象	幼児 ピコロ (1歳6ヶ月以上) ぴよぴよ (1歳6ヶ月未満)			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	99 千円	78 千円	0 千円

事業の実績・成果等 (数値)	平成28年5月～12月 毎週火曜日開催 (23回) 中央公民館 第1和室・ホール及び屋外 ボランティア指導員11名 代表 橋本利子 開級式 平成28年5月17日 (火) 入会員数 親子15組 30名 主な活動 6月 3B体操・七夕飾り 7月水族館に行こう・海水浴・フォークダンス 9月 消防署訪問・デザートづくり 10月 運動会・幼稚園体験・リース作り 11月 文集づくり・育児相談 12月 クリスマス会・閉級式			
----------------	---	--	--	--

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input checked="" type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト削減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：家庭保育以外で仲間づくりができ、怪我もなく無事終了。 課題：少子化の影響で参加希望者が年々減少し、ボランティア指導員も減少しており、事業として完結している状況にあることから今年度をもって事業を廃止する。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
	B	B	B	B	B	B	B

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

発足当時と比べ他の保育園でも無料でやっているの、目的は達成された気がする。あとは、ボランティア団体の考えしだいでは。保育園以外で仲間づくりが出来るといい点では良い事業かなと思う。こういう仲間づくりの場が一つなくなると寂しいかなと思う。

評価委員意見(平成28年度)

平成28年度で事業終了。各委員の評価付けのみ。

事務事業評価シート

施策名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	図書館
事務事業名	親子ふれあい読書（「家読」）の奨励	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	肉声による親子ふれあい読書を推進するために実施。			
	<input type="checkbox"/> 健康づくり課主催の健診・相談の場を活用したブックスタート、ブックスタートプラスを実施し、講話や読み聞かせ、ブックスタートパックの贈呈ほか <input type="checkbox"/> ヨチヨチおはなし会 <input type="checkbox"/> 「家読」でライブラリー（家族で同じ本を読み、感想を交換する）			
事業の対象	<input type="checkbox"/> 乳幼児とその保護者：ブックスタート、ブックスタートプラス、ヨチヨチおはなし会 <input type="checkbox"/> 子どもがいる家族：「家読」でスタンプライブラリー			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	45 千円	10 千円	10 千円

事業の実績・成果等（数値）	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタート事業 11回（71組延べ145名） ・ブックスタートプラス 6回（72組延べ146名） ・ヨチヨチおはなし会 11回（83組延べ168名）[再掲] ・「家読」でスタンプライブラリー 1回（7組延べ16名）[再掲] ・乳幼児の保護者版図書館だより「ほんわか」発行 1回（360部）[再掲]
---------------	---

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	【考察】 <ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタートの認知度が高く、読み聞かせのきっかけ作りとなっており読書推進が図られていると推察される。 ・小学校入学後も読み聞かせや「家読」への働きかけに努める。 		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
	B	B	B	B	B	B	B

評価委員意見（参考：平成27年度の評価意見）

文字だけでなく、映像化されたものもあるので、そちらの方も充実を図ってはどうか。

評価委員意見（平成28年度）

各委員の評価付けのみ。評価意見は主に前年度と同じ

事務事業評価シート

施策名	学校・家庭・地域の連携による社会全体の教育力の向上	担当課名	図書館
事務事業名	学校等と連携協力した読書活動の推進	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	図書館サークルをはじめ、町の各種団体、学校、地域と連携し、読書の普及を図る。			
事業の対象	町民			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	10 千円	10 千円	10 千円

事業の実績・成果等(数値)	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校「朝の読書」での読み聞かせ 40回(延べ会員47名、児童1,003名) ・保育園・幼稚園への出前おはなし会 11回(延べ会員27名、園児261名) ・子ども会への出前おはなし会 1回(会員4名、子ども30名) ・高校生のインターンシップ受け入れ(3日間) 1回(延べ9名) ・中学生の職場体験受入(2日間) 1回(延べ4名) ・図書館見学・生活科探検の受入 1回(8名) ・遠隔地の学校への配本 1回(377冊) ・県立図書館テーマ別図書セット貸出 1回(25冊) ・幼稚園・保育園・小学校への巡回配本 18回(1,917冊) ・団体貸出 8団体(448冊) ・野辺地ロータリークラブ主催読書感想文コンクールへの後援 ・朗読の会『秋桜』主催「朗読のつどい」への後援 			
---------------	---	--	--	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	【課題】 図書館ボランティアやサークルをはじめ、関係機関と連携協力しながら、読書活動の推進に努めていく。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
	A	B	A	A	A	B	

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

今後も継続し充実を図ってほしい。

評価委員意見(平成28年度)

学校まで読み聞かせに来てくれるし、良くやっている。

事務事業評価シート

施策名	社会教育推進のための基盤整備	担当課名	中央公民館
事務事業名	中央公民館運営審議会	担当者名	五十嵐 勝弘

事業の目的・内容	中央公民館各種事業の企画実施につき調査審査し、効率的な運営を図る。		
事業の対象	中央公民館運営審議会委員 8名 支出 委員報酬 21,000円		
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
	金額	42 千円	21 千円
		平成 29 年度予算	42 千円

事業の実績・成果等(数値)	平成28年7月28日(木) 14:50～ 出席者5名 平成29年2月21日(火) 14:00～ 出席者7名 年2回開催 中央公民館 任期 平成27年5月1日～平成29年4月30日(2年間委嘱) 委員長 渡辺昭夫 副委員長 荒川麗子 委員 齋藤弘実 五十嵐敦子 洞内美智子 菅本芳三 楠まさ子 ・中央公民館運営審議会の開催 平成28年4月25日 鈴木隆子 退任 ・上北地方社会教育委員連絡協議会研修会等への出席 ・成人式受付等の協力		
---------------	---	--	--

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：社会教育施設の運営等に関する意見集約が図られる。 課題：知識・経験豊富な人材ではあるが、高齢化傾向にあると思われ、途中で退任した委員もあることから新たな人選が必要。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

		千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
総合評価	—	—	—	—	—	—	—

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

評価しにくい。事業から除外しても良いと思う。

評価委員意見(平成28年度)

評価対象にならないのではないかと。
評価なし。

事務事業評価シート

施策名	社会教育推進のための基盤整備	担当課名	図書館		
事務事業名	図書館協議会	担当者名	吉田真希子		
事業の目的・内容	○ 5名を委員として委嘱し、図書館活動や運営について協議や審議を行い、より良い図書館の運営を図る。 ○ 図書館の運営に関する諮問機関。				
事業の対象	図書館協議会委員				
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算	
	金額	15 千円	千円	千円	
事業の実績・成果等(数値)	平成27年5月22日(金)、平成28年2月23日(火) 2回(述べ8名) 任期:平成27年5月1日～平成29年4月30日(任期2年) 【協議内容】 ・平成26年度事業報告及び平成27年度事業計画について、 ・平成27年度2月までの事業報告と平成28年度事業計画(案)について、 ・第2次子ども読書活動推進計画に係る読書調査結果について ・開館時間の延長(7～9月試行) 利用人数3,271人(前年比1,104人減) 利用点数5,492点(前年比583点)				
事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である		<input type="checkbox"/> おおむね必要である		<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する		<input type="checkbox"/> おおむね寄与する		<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)				
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている		<input type="checkbox"/> おおむねできている		<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)					
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている		<input type="checkbox"/> おおむね達成できている		<input type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている			
評価説明及び考察、課題	図書館の運営に関して活発な協議が行われ、各委員のそれぞれの分野に基づいた建設的な意見や提案があった。 ブラインドの修理に関する要望があり修繕し、館内の読書環境を整備した。				
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了				

事務評価委員の評価

		千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
総合評価	—	—	—	—	—	—	A

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

<p>開館時間延長は周知が足りなかったと思う。 年間通してやってみてはどうか。</p> <p>評価しにくい。事業から除外しても良いと思う。</p>

評価委員意見(平成28年度)

<p>平成28年度から削除 評価なし</p>

【削除】

事務事業評価シート

施策名	社会教育推進のための基盤整備	担当課名	図書館
事務事業名	図書館施設の整備	担当者名	吉田真希子

事業の目的・内容	○ 施設の老朽化に伴う修繕を行い、利用に供する。 ○ 環境整備を行い、安全・環境改善を図る。		
事業の対象	施設及び設備		
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
	金額	504 千円	4,799 千円
			平成 29 年度予算
			598 千円

事業の実績・成果等 (数値)	○主なもの		
	・ 床張替え工事	2,453,998円	
	・ 視聴覚室背座板等張替修繕	199,800円	
	・ 風除室ジョイントマット修繕	118,800円	
	・ 消防用設備不良ヶ所修繕	42,120円	
	・ 書籍用除菌ボックス購入(1台)	221,400円	
	・ 木製書架購入(1台)	1,511,188円	
	・ 木製書架等購入(書架2台、読み聞かせ用机1台)	183,600円	

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	【成果】		
	・ 修繕を実施したことにより、環境整備や緊急時の安全性が向上した。		
事業の 方向性	【課題】		
	・ 今後も修繕、環境整備を実施するための予算確保に努める。		
	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する	<input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
	<input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する	<input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

総合評価	A	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
		A	A	A	A	A	—

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

※(平成27年度までは事務評価対象事業としていなかったが、平成28年度から事務評価対象事業とした。)

評価委員意見(平成28年度)

土足で図書館に入れるようになって、すごく利用しやすくなった。

事務事業評価シート

施策名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	文化財保護審議会の開催	担当者名	山崎杏由

事業の目的・内容	文化財の保護と活用を図るため、委員5人を委嘱し審議する。 支出 委員報酬 10,500円			
事業の対象	一般（野辺地町文化財保護審議会委員）			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	17 千円	11 千円	21 千円

事業の実績・成果等（数値）	平成29年3月9日 1回開催 野辺地町立歴史民俗資料館 資料館の運営を含めた文化財保護行政全般の事業計画や事業の実施状況に関する協議を行った。			
---------------	---	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）			
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	

自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている
評価説明及び考察、課題	成果： 文化財保護全般に係る貴重な意見や提言を受けた。 課題： ・町内の文化財に対する調査の推進。文化財保護啓蒙活動の実施。 ・委員の高齢化に伴う、委員となりえる人材の育成。	
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了	

事務評価委員の評価

		千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
総合評価	—	—	—	—	—	—	—

評価委員意見（参考：平成27年度の評価意見）

昔、野辺地には詩人俳人が多くいた、社交場「巖泉閣」をクローズアップしてほしい。パンフレットを作ってほしい。

鎌倉から戦国期までの発掘や資料が少ない。

この委員の方たちの取り組みについて評価するのは難しい。

いろいろと新しい企画を進めていく上で、担当者一人では難しい。

担当者の後継者を育てほしい。一番重要なことだ。

観光協会では歴史を探る会の方たちにお世話になっている。この方たちについても高齢に達しているので観光協会では補助事業で人材育成を展開しようと考えている。いろいろお役に立てればと思っている。

後継者づくりと企画イベントを実施するときすぐに協力できるスタッフの体制も必要である。

みちのく丸も関連して、「ふるさと検定」を実施するのも面白いと思う。

どこまでが教育委員会の仕事なのか「あいまい」なところもある。

例えば、現在、観光協会では「ボランティアガイド」の育成を請け負っているが、昔は「教育委員会の主導の仕事」であった。

なかなか、ボランティアガイドが育ってない状況を踏まえて、今回、観光協会が、人材育成に取り組もうとしているが、出来れば一緒にやってくれば良いなと思う。観光協会が実施しようとしているボランティアガイドは「みちのく丸」主体とした観光史跡のガイドとして育成を図っていこうと思っている。

はたして、町のガイドの育成という点でどのように考えているのか分からない。

何れにしても教育委員会と資料館職員の協力が必要と思っている。

評価委員意見（平成28年度）

事業ではないので、評価の対象外とした。

事務事業評価シート

施策名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	県史跡「藩境塚」「野辺地戦争戦死者の墓所」ほか管理	担当者名	山崎杏由

事業の目的・内容	県史跡「藩境塚」「野辺地戦争戦死者の墓所」「一里塚」の維持管理		
事業の対象	一般		
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算
	金額	465 千円	670 千円
		平成 29 年度予算	502 千円

事業の実績・成果等 (数値)	支出	藩境塚事業費	460,969円
		戦死者の墓所事業費	209,000円
藩境塚公衆トイレは4月15日から11月30日まで供用した。 野辺地戦争戦死者の墓所の花壇整備は、馬門長生会に委託した。 また、利用者の安全のため、樹木の伐採行った。 一里塚の保全整備は、町の長期計画で事業費3,500万円を計上している。			

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果： 年々、史跡は広く周知されるようになってきている。(特に藩境塚) 課題： ・一里塚の公有化と活用の検討。案内板等の老朽化及び記載内容の更新。 ・各史跡に設置している案内板等の老朽化及び記載内容の更新。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	C	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
	B	C	C	C	B	B	

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

見直したうえ継続する。

評価委員意見(平成28年度)

駅や観光PRセンターに町の史跡の映像が流れる案内版を設けてはどうか。

事務事業評価シート

施策名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	旧野村家住宅離れ（行在所）の公開と維持管理	担当者名	山崎杏由

事業の目的・内容	国登録有形文化財「旧野村家住宅離れ」の公開と維持管理。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	277 千円	319 千円	298 千円

事業の実績・成果等 (数値)	平成 28 年 4 月 1 日～11 月 30 日
	支出 行在所維持管理費 318,512円
国登録有形文化財「旧野村家住宅離れ」の公開と維持管理。 4 月から 11 月まで、建物内部を公開した。また、庭園内の樹木剪定を行った。 1 月 26 日の文化財防火デーには防災訓練を実施した。 建物内部見学の記帳者数は422人（うち261人は町外）である。 ※H27記帳者：421人（うち町外324人）	

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び 考察、課題	成果：町内見学者が増え、当町の歴史への関心を高める施設となっている。 課題： <ul style="list-style-type: none"> ・通常は無人の施設なので防災・防犯上の課題がある。 ・見学者への駐車スペースの確保。 ・施設利用PRと活用事業の検討。 		
事業の 方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
		B	B	B	A	B	B

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

当時、随行した人たちの顔写真もパネルとして紹介したら良いと思う。
 説明する人を配置してほしい。
 音声ガイドをつけたら良いと思う。
 いろいろ意見を出したとき、担当者である職員が全てやれるのか、限度があると思う。
 例えばPR方法として映像を制作するとしたら、俳優の出演まで求めるのではなく他課の映像技術が得意な職員から協力を求めて制作しては。

評価委員意見(平成28年度)

各委員の評価付けのみ。評価意見は主に前年度と同じ

事務事業評価シート

施策名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	文化財の指定推進	担当者名	山崎杏由

事業の目的・内容	町内の文化財のうち重要なものについて文化財指定を行い、その保護と活用を図る。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	10 千円	0 千円	0 千円

事業の実績・成果等(数値)	常光寺の町指定文化財「花鳥号碑」説明板を設置した。 【当町の文化財】 ・国指定重要文化財… 2件、国登録有形文化財… 1件、県指定文化財… 7件、町指定文化財… 6件
---------------	---

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い	
評価説明及び考察、課題	成果： 町指定文化財の周知を図ることが出来た。 課題： ・指定された(指定を検討している)文化財保存人材・団体の育成。 ・町民を巻き込み、保存する文化財(歴史)の検討をしなければ、文化財保存及び人材育成はされないものとする。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	C	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
		C	C	C	C	C	C

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

祇園祭りを無形文化財に出来ないものか。 民俗芸能の指定がない。 スタッフを増やしてほしい。 職員を増員しない限り、すべての事業に影響が及ぼされる。
--

評価委員意見(平成28年度)

各委員の評価付けのみ。評価意見は主に前年度と同じ

事務事業評価シート

施策名	文化財の保護・保存	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	重要文化財「赤漆塗木鉢」の修理	担当者名	山崎杏由

事業の目的・内容	貸出のため運搬中にき損した国指定重要文化財「赤漆塗木鉢」の修理			
事業の対象	一般			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	0 千円	0 千円	0 千円

事業の実績・成果等 (数値)	修理完了に伴い、資料館を無料開放し周知を図った。 (期間：6月5日～6月26日 入館者：89名)			
-------------------	---	--	--	--

事業の評価 (自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
<input checked="" type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	A	優れた取組みが多く、十分成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：脆弱な資料の強化を図る修理と、周知を図ることが出来た。 課題：湿温度調整や防災・防犯など今後の管理が重要。		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	A	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
	A	A	A	A	A	A	A

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

<p>修理したから価値が下がるわけではないという話を聞いて、そのことは知らなかった。 アジア最古の出土品らしい。</p>
--

評価委員意見(平成28年度)

<p>各委員の評価付けのみ。評価意見は主に前年度と同じ</p>

事務事業評価シート

施策名	郷土の歴史・文化・芸術の保存及び継承	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	民俗芸能の保存と継承	担当者名	山崎杏由

事業の目的・内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「祇園囃子」「ささ踊り」「権現舞」「沖揚げ音頭」などの民俗芸能の後継者育成支援や発表機会の充実に努める。 ・映像や音声による民俗芸能の保存に努める。 			
事業の対象	一般（民俗芸能保存団体）			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	0 千円	0 千円	0 千円

事業	民俗芸能保存団体の現状調査を引き続き行った。 【民俗芸能】			
----	----------------------------------	--	--	--

事業の評価（自己評価）	必要性（町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性（施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。）		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性（事務効率化、コスト縮減しているか。）		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input type="checkbox"/> おおむねできている	<input checked="" type="checkbox"/> できていない
目標達成度（計画通りに目標を達成できたか。）			
<input type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できてない	
自己評価	D	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い	
評価説明及び考察、課題	成果： 民俗芸能保存団体のおおよその現状について確認できた。 課題： <ul style="list-style-type: none"> ・休止中の団体もあるなど、各団体後継者難に苦勞している。保存・支援方法について関係者と検討する必要がある。 ・教育委員会のみ業務ではないと思われる。 		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	C	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
	C	C	C	C	C	D	D

評価委員意見（参考：平成27年度の評価意見）

神楽も加えてほしい。保存と継承については、ビデオ化などの予算要求してほしい。観光協会も全面的に協力する。

祇園祭りは参加者不足、子どもたちへ積極的な参加できるよう働きかけてほしい。小中学生へお祭りの参加実態調査を実施したい。東北町は学校行事として扱っている。横浜町は休みにしている。

各保存会は後継者不足で危機感を抱いている。

補足だが、企画会社からこれに関する補助金が無いか聞いたらなかなか見つからないということだ。

評価委員意見（平成28年度）

各委員の評価付けのみ。評価意見は主に前年度と同じ

事務事業評価シート

施策名	資料館施設の整備充実	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	特別展・各種講習会等の普及事業の開催	担当者名	山崎杏由

事業の目的・内容	郷土の歴史や文化財について理解を深め、野辺地を愛する人財を育てる。			
事業の対象	一般			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	0 千円	0 千円	0 千円

事業の実績・成果等(数値)	<ul style="list-style-type: none"> 「赤漆塗木鉢」修理完了に伴い、無料見学を実施した。(6月5日～26日 入館者数89人) 町内の歴史研究団体との協働による各種普及事業の開催 <ul style="list-style-type: none"> ふるさと歴史講座(3回) 参加者延べ 150名 古文書解説講習会(9回) 参加者延べ 45名 古文書解説超入門講座(3回) 参加者延べ 12名
---------------	---

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分寄与する	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
自己評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	C	成果が十分に上がっておらず、改善の余地が多い	
評価説明及び考察、課題	成果：郷土の歴史や文化財に対する町民の関心度は徐々に高まっている。 課題： <ul style="list-style-type: none"> 更に関心を高めるため、歴史教育普及事業の実施。 資料館PRや資料を活用した企画を検討し新たな利用者獲得に努める。 歴史を語る会等との更なる連携(施設管理委託等)の検討。 		
事業の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	C	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
		C	C	C	C	C	C

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

<p>資料館の展示物は、どこよりも密度が高くネタが豊富である。</p> <p>ふるさと歴史講座、歴史を語る会の史跡巡り、郷土料理を食す会などすばらしいがPR不足。</p> <p>催しものとして、歴代の祭りの山車の写真展を開催したら良いのでは。</p>

評価委員意見(平成28年度)

<p>PRをもっとして欲しい。</p> <p>開催するだけでなく、多くの人に見てもらってこそ事業の意味がある。</p>

事務事業評価シート

施策名	資料館施設の整備充実	担当課名	歴史民俗資料館
事務事業名	資料のデータベース作成	担当者名	山崎杏由

事業の目的・内容	歴史民俗資料館活動の基礎となる収蔵資料の整理と管理			
事業の対象	一般			
事業費	年度	平成 27 年度決算	平成 28 年度決算	平成 29 年度予算
	金額	0 千円	0 千円	0 千円

事業の実績・成果等(数値)	収蔵資料と古写真のデータベース作成を継続した。 総資料数：19,212点（民俗資料/1,058点、考古資料/3,791点、歴史資料/14,363点） 遺跡発掘調査出土資料や民俗資料の一部は行政メモリアルセンターに保管している。
---------------	---

事業の評価(自己評価)	必要性(町民ニーズに変化があり、事業を行う必要があるか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分必要である	<input type="checkbox"/> おおむね必要である	<input type="checkbox"/> あまり必要でない
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)		
	<input checked="" type="checkbox"/> 十分寄与する	<input type="checkbox"/> おおむね寄与する	<input type="checkbox"/> あまり寄与していない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)		
	<input type="checkbox"/> 十分できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむねできている	<input type="checkbox"/> できていない
	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)		
	<input type="checkbox"/> 達成できている	<input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できている	<input type="checkbox"/> 達成できてない
自己評価	B	優れた取組みがいくつかあり、成果が上がっている	
評価説明及び考察、課題	成果：徐々にではあるが、資料の整理と管理が進んでいる。 また、研究機関から資料調査の依頼受入体制を構築できた。 課題：膨大な遺跡発掘調査出土資料の管理や収蔵スペースの確保。		
事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> さらに重点化する <input type="checkbox"/> 見直しのうえ継続する <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止、廃止を検討する <input type="checkbox"/> 事業完了		

事務評価委員の評価

総合評価	B	千葉委員	前田委員	赤垣委員	高田委員	浅野委員	H27参考
	B	B	B	B	A	B	

評価委員意見(参考:平成27年度の評価意見)

さらに重点化してほしい。

評価委員意見(平成28年度)

全国的にも必要な事業である。 協力者を巻き込んで、さらに重点化して欲しい。
--